

※ 認知症サポーターとは？

認知症サポーター養成講座を受けた人を「認知症サポーター」と呼びます。認知症サポーターは「なにか」特別なことをやる人ではありません。講座を通じて認知症の正しい知識やつきあい方を理解し、自分のできる範囲で認知症の人を応援するのが認知症サポーターです。たとえば、友人や家族に講座で学んだ知識を伝えていくことや、認知症の人や家族の気持ちを理解するよう努める、といったことも、サポーターにできる支援のひとつです。その他にも商店・交通機関等、自らの働く場で、できる範囲で手助けをするなど、いろいろななかかわり方があります。



認知症高齢者声かけ訓練を行います！

認知症サポーター養成講座で学んだことを実践に生かしていただくため、徘徊している認知症の人への声かけをする訓練を行います。認知症の人が困っているときに早く気付いて優しく声をかけられるようにしましょう。

日時 10月13日(火) 午後1時半から4時

場所 ● 浅草保健相談センター(花川戸1-14-16)2階多目的室
● 花川戸公園(センター隣接) (定員30名)

講師 日本社会事業大学 社会福祉学部福祉援助学科 教授
下垣 光氏

内容 訓練について、会議室で説明を行った後に、公園に移動して訓練を行います。訓練への参加は原則としてサポーター養成講座を2日とも受講した方としますが、見学は自由です。興味のある方は是非公園にお越しください。

最寄駅

- メトロ・銀座線 浅草駅 徒歩5分
- 都営地下鉄・浅草線 浅草駅 徒歩5分
- 東武伊勢崎線 浅草駅 徒歩8分

お車での来所はご遠慮ください

